

京都精華大学活動報告 06

日時：平成 28 年 5 月 23 日（月）10:00～15:00

天気：晴

気温：最高 28.0℃/最低 20.0℃

参加者：7 名

内容：京都の森棚田・上段田植え（赤米），アフリカの草原グラウンド・環境整備，京都の森・水路定点調査

○5 月 28 日（土）一般参加者及び 31 日（火）錦林小学校との田植え指導に向けて，棚田の上段で田植えを行いました。なお，苗は京都精華大学板倉ゼミの卒業生で京都府伊根町で「赤米」を栽培している藤原さんから提供していただきました。ありがとうございます。今年の秋，棚田が赤く染まる！のが楽しみです。



○その後，動物舎内の整備作業も行いました。場所はアフリカの草原のグラウンド，キリンやシマウマの蹄が伸びすぎるのを防ぐために，碎石と山砂を良くいる場所に敷きました。



時々、こうして飼育担当だけではなく、職員が協力して行う「共同作業」が行われます。この日は若い力が加わり、早く作業が進んだと思います。



・5月9日の作業で「種蒔き」した、ヘチマとゴーヤもようやく芽を出しはじめ、その状況を観察し、最後に京都の森・水路の定点調査を行い、作業終了としました。



準備しているものがいろいろ形となってきました。ルーチンワークとして形にしていきたいと思います。

生き物・学び・研究センター 和田